2018.11月13日(火)

報恩講法要

午前の部10時.午後の部13時半

参拝を心よりお待ちしております
法要御懇志、お願い申し上げます

平成３０年　１１月　　第４１０号

浄恩寺同朋会報

電話　　０５２−８８１−８４７４

報恩講の準備整いました

十月二十七日（土）に、仏具のお磨きと本堂の飾りを門徒の皆さんで行っていただきました。

前住職が亡くなり、中陰中に永代経法要を行ったために、仏具のお磨きが一年ぶりでした。かなりの変色汚れが綺麗に落とせました。

本山、名古屋別院の報恩講日程

本山東本願寺報恩講
十一月二十一日（水）～二十八日（水）

名古屋別院報恩講
十二月十三日（木）～十八日（火）

十五日と十七日、十四時に住職附楽予定です。

左記意外にも、真宗十派の各本山、そして、全国の末寺で報恩講は勤められております。

京都の紅葉の季節に、京都の紅葉鑑賞をかねて御参拝下さい。紅葉は東福寺が住職のおすすめです。京都駅に近く豪華です。

十月はご縁の深いお寺様のご葬儀が続きました。

毎年お説教に来て下さる荒山 淳さんの父、荒山 優さんの祖父、荒山 修師が亡くなられ、東別院で葬儀が勤まり、私も笙の演奏で荘厳させていただきました。

その数日後、ふだんからお参り合いをしている白金の上宮寺の前々坊守様が亡くなられ、私が寺葬の導師を勤めさせて頂きました。

ご親戚にお寺さんが多いので、とても緊張しました。大きな掛け軸に法名を書くのが大変でした。

十月二十八日（日）一宮市にあるお寺で勤められた「落慶御遠忌法要」に雅楽演奏で終日参勤して参りました。

ふだんの日曜日、早朝から毎月のお参り、年忌法要と慌ただしい時間を過ごしておりますが、この日はのんびりした時間を過ごし、好きな演奏に取り組めました。

午前の法要を済ませ休憩している時、本堂内に真新しい法名軸と遺骨があることに気づきました。

私は、何も事情を知らないので、後輩の僧侶に尋ねて知りました。

五十代半ば、癌で亡くなった前住職の遺骨。そして、今日の晴れの法要は、前住職が十二年かけた悲願の法要でした。午前の法要中に参詣席から聞こえてきた嗚咽は、慶びの声ではなく、前住職を想う声と知りました。うかれたお祝い気分が醒め、午後の結願法要に臨みました。ただ自分できる限り精一杯演奏させて頂きました。

元気なふくちゃんも、冷える早朝散歩に服を着始めました。最初は嫌がりましたが、着てみると、なかなか似合いました。しばらくペットショップの服売り場が気になりそうです。親ばかですね…